

事務局からのお知らせ

● 事業実施状況報告(2月末)

		令和7年	令和8年
会員数(人)	男	1,326	1,309
	女	506	528
	計	1,832	1,837
就業実人員(人)※		1,556	1,508
就業率(%)		84.9	82.1
受注件数	公共	57	63
	民間	3,474	3,501
	派遣	91	98
請負契約金額(千円)		670,139	669,383
派遣契約金額(千円)		135,823	150,401

※「就業実人員」数は、請負契約及び派遣契約の就業会員の合算数値になります。

■ 配分金支払日

<input type="checkbox"/> 4 月分	5月25日(月)
<input type="checkbox"/> 5 月分	6月25日(木)
<input type="checkbox"/> 6 月分	7月27日(月)
<input type="checkbox"/> 7 月分	8月25日(火)
<input type="checkbox"/> 8 月分	9月25日(金)
<input type="checkbox"/> 9 月分	10月26日(月)
<input type="checkbox"/> 10 月分	11月25日(水)

▼配分金は毎月25日支給です。ただし25日が土日祝の場合は、翌営業日となりますので予めご了承ください。明細は「Smile to Smile」にてご確認ください。



ゆずりは

第139号

編集・発行 令和8年4月20日

公益社団法人 柏市シルバー人材センター

〒277-0004 千葉県柏市柏下66-1

柏市保健勤労会館 2階

TEL 04-7166-6681 FAX 04-7163-4150

URL <http://kashiwa-sjc.or.jp>

メール kashiwa@sjc.ne.jp



ゆずりはクイズ

記事を読んで
答えてね!
Part 67

▼正解者の中から、抽選で素敵な品を差し上げます！
皆様の応募お待ちしております!!
締め切りは **5月15日(金)まで(消印有効)** です。

Q1. 今号の「ゆずりはの顔」に登場した坂根さんが、
12年間担当している仕事は何でしょう?①～③
からお答えください!

- ① マンションの受付業務 ② 個人宅の庭の手入れ
③ 駐輪場の受付業務

Q2. 令和8年度定時総会の開催日はいつでしょう?

今回より、大好評のクロスワードからも応募できます!ぜひあわせてご参加ください。

【応募方法】 回答をハガキ又は、メールに記載して事務局に送ってください。

必ず【会員番号】と【氏名】を書いてください。
メールの場合は、件名に「ゆずりはクイズ」と入力し、
以下のアドレスへ送付してください。
メールアドレス: kashiwa@sjc.ne.jp

◎前回のゆずりはクイズ Part66の正解はこちら!

Q1の答: 令和8年3月12日(木)10:00～11:00

Q2の答: 歩くこと

Q3の答: 市野瀬 快斗

※Q1の日時で「時間」が記載されていない方、Q3の漢字違いなどで惜しくも不正解となった方が多数いました。

応募数49通
うち正解者数
34通でした。

会員の皆様の緊急連絡先について

～緊急連絡先の確認について～

会員の皆様には、事故や負傷など万が一の事態が発生した際に連絡する「緊急連絡先」を入会時にご提出いただいています。

住所や電話番号、連絡先の方に変更が生じている場合は、速やかにセンターまでご連絡くださいますようお願いいたします。安全で安心な就業のため、皆さまのご協力をお願いいたします。

事務局からのお知らせ

～包括的契約への移行について～

特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律「フリーランス法」が令和6年11月1日に施行され、シルバー人材センターの会員が請負・委任契約で就業している場合はフリーランスに該当することになりました。

それに伴い、令和8年4月より、フリーランス法に基づく新契約方式「包括的契約」への移行を実施しています。なお、「包括的契約」への移行に伴う会員の負担等は一切ございません。詳細についてはHPにて掲載しておりますのでご確認ください。

編集後記

年の始まりが1月で、年度の始まりが4月。気のせいかカレンダーの予定が増えてくるのも4月からです。暖かくなり着る物が少なくなり軽くなると心も解放してくれるのかもしれませんがね。

お花も多種見られ散歩の疲れも癒してくれます。縮まった身体と心を解き放し外に出てみたくになります。可愛い花や鳥達が待っていてくれますよ。

【広報部会M】

目次

- 2P 令和8年度安全標語 / 安全だより
草加市シルバー人材センターへ視察 / 駐輪場班会議
- 3P 駐輪場受付業務 / 近隣センター班会議 / 植木班安全検定
- 4P 植木技術講習会 / 植木作業勉強会
- 5P 除草班会議 / 刈払機講習会
- 6P 交通安全講話 / 道路交通法改正に伴う自転車ルール
- 7P シルバーの顔 / クロスワード
- 8P 和おどりの会 ～会員募集～
- 9P 会費の納入について / 定時総会開催のお知らせ / アンケート調査結果
公式LINE開設しました
- 10P 事務局からのお知らせ / 配分金支払日



坂根 昭彦さん
P7をご覧ください!!

令和8年度

柏市シルバー人材センター安全標語最優秀作品

安全は無理せず楽せず手を抜かず、気持ちを引き締め事故防止

安全標語が決定しました!!!!

たくさんのご応募ありがとうございました!!



安全は無理せず楽せず手を抜かず、 気持ちを引き締め事故防止

クドウ トモ ノリ
工藤 誠 律 会員



「だろー」作業はやっちゃダメ! しっかり確認 事故防止

ヤマ ジ ショウ ジ ロウ
山次 省 治 郎 会員



このくらい その油断が 事故の元

コ イデ ケン ジ
小出 賢 治 会員

今年度も、安心・安全な就業をお願い致します。

安全だより

安全部会

～ 慣れた作業こそ、もう一度確認を ～

清掃や草刈り、植木の剪定など、私たちの仕事は地域にとって欠かせない大切な作業です。

一方で、「慣れ」からくる思わぬ事故も少なくありません。

こんな経験はありませんか？

- 少しの作業だからと、保護具を付けなかった
- 足元を確認せずに動いて、ヒヤッとした
- 疲れを感じながら、作業を続けてしまった

大きな事故の多くは、こうした小さな油断から始まります。

今回の安全ポイント

始める前に「足元・道具・体調」を確認しましょう。
最後に「自分は大丈夫」と思っている時こそ要注意です。
安全は一人ひとりの心がけから。今日も無事故で、元気に作業を行いましょう。



が多く、大変有意義な視察となりました。

今回の視察で得た知見を、各専門部会や事務局で共有し、柏市シルバー人材センターの事業運営や会員サービスの向上につなげていきたいと考えています。草加市シルバー人材センターの皆さまには、貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。



田口会長ほか2名でした。

事務局からの挨拶の後、資料を基に駐輪場マニュアルの改訂部分について説明がありました。令和7年11月から50cc～125cc以下の原動機付自転車が製造を開

● 草加市シルバー人材センターへ視察

1月23日、田口会長、清水副会長(総務部会長兼務)、工藤事業部会長、倉澤広報部会長、木下安全部会長、酒井常務、松田事務局長の7名で、埼玉県草加市シルバー人材センターへ視察に伺いました。

当日は、会員拡大の取り組みや女性会員の活躍推進、リーダー研修の考え方、広報活動、デジタルツールの活用状況など、幅広いテーマについてご説明をいただきました。特に、入会のきっかけづくりや動きやすい環境づくりなどは、今後の当センターの運営においても参考となる点

● 駐輪場班会議

11月11日、令和7年度第2回駐輪場班会議がセンター大会議室で開催されました。参加者は各駐輪場の連絡員(代表者)6名と事務局3名、オブザーバーとして

始するため、従来の50cc以下のタイプと合わせて原動機付自転車は2種類になります。チェック基準はいずれもナンバープレートは「白」で「柏市」と入っていること。

電動キックボードやペダル付電動バイク原動機付自転車も、原動機付自転車のカテゴリに入りますが、ナンバープレート(白、柏市)が必要。ない場合は違反車となり駐輪はできません。乗り物が多様化している現在、駐輪場を利用できる車種やマニュアルについて職

員のアップデートも欠かせません。

この他、定期利用中止届の変更部分の説明や、駐輪場内の除草作業についてのご希望、次年度の講習会の予定、最後に日頃抱えている疑問など、活発な討議がなされました。



▼マニュアルの改訂について共有する様子

● 駐輪場受付業務について

1月19日から23日までの5日間で計5回、センター大会議室にて、新年度に向けた駐輪場受付業務の説明会を実施しました。これは、毎年多くの利用者が訪れる駐輪



場の新年度受付という大きなイベントに備え、各駐輪場で就業する会員の皆さんに向けて行ったものです。

取材日の1月23日は、9名の就業会員が参加し、昨年度からの変更点や過去に発生した事例を共有しながら、新年度対応に向けた確認を行いました。

利用者対応の第一線を担う立場だからこそ、「お客様目線」を大切に、案内文言の受け取り方や掲示物の表現など、細かな点まで活発な意見交換が行われていました。

● 近隣センター班会議

11月20日、令和7年度第2回近隣センター班会議がセンター大会議室にて開催されました。近隣センターの連絡員25名全員と田口会長をオブザーバーとして参加しました。

漆原班長の開会挨拶に続き、事務局高木主任を司会として会議は進められました。

議題は①下半期の配分金単価の変更について②接遇研修の実施について③就業事前研修の研修回数の変更について④各センターの業務疑義について⑤近隣のセンター間での意見交換と交流会実施の検討について⑥その他⑦勤務中に体調不良となった場合の対応についてです。

特に活発な議論が展開されたのは、各センターが抱

える業務上の問題に関する討議でした。例えばキャッシュレス処理中のトラブル対応の方法、運動場の「個人開放」の運用について、駐車場の長時間利用、楽器演奏における制約問題などに意見が集中しました。これらの意見は事務局でまとめて市役所との意見交換の折に、すり合わせを行うこととしました。

また、新しい試みとして近隣のセンター間での意見交換と交流会「グループ討議」を実施して、各センターでの交代勤務調整が出来ないか等の話し合いをする事で合意を得ました。今後も前向きにセンター間の話し合いを進めていく事で合意しました。

普段抱えている様々な問題について連絡員の方の活発な意見が交わされ、大変有意義な会議となりました。



◀漆原班長からの挨拶



◀活発な意見交換が行われました

● 植木班安全検定実施!

10月30日、植木班会員の安全検定がセンター入口前の駐車場を利用して実施されました。検定は毎年2回実施され、65歳以上の会員が対象です。

チェック項目は4つ。

①刈込鋏を持ち、三脚(6段・1.8m)の4段目までの昇り降り。

- ②三脚上(4段目)で刈込鋏を使って作業をする動作。
- ③同じく三脚上(4段目)で方向転換をする動作。
- ④最後に地面に立ち、目を開けて片足立ちを20秒間行う動作。検査員は、木下好則安全部会部会長をはじめ4名が対応しました。

この日は15名が参加。通常の作業と同様、ヘルメットを被り、作業着に地下足袋姿のベテラン会員や、運動

靴で初参加の会員などさまざまです。検定は2台の三脚を使って実施、皆、素早い動きで三脚の昇り降りはもちろん、剪定鋏を用いての実施動作も問題なく終わりました。最後の片足立ちは平衡感覚を見るもの。家でも体づ

くりの一環として練習できます。定期的なチェックは安全に作業を行うために必要な機会です。無事にクリアしてこれからもご安全に。



▲① 昇り降りの実施様子



▲②、③ 三脚上(4段目)で作業する様子



▲④ 片足立ちチェック

● 植木技術講習会

2月4日、千葉大学環境健康フィールド科学センター樹木園にて、植木班対象の植木剪定講習会が開催されました。

講師には同センターの本間雄二氏を招き、午前と午後の2回実施、17名が参加しました。黒松、ハナミズキ、柿の木、モッコクなどを前に、講師から樹木の種類ごとの性質や生長の特徴、剪定時期についての解説があり、剪定が樹木の健康や景観に与える影響について理解を深めました。

実技指導では、枝の見極め方や切り方のポイント、安全な脚立の使い方などを一つひとつ確認しました。参

加者同士で意見を交わす場面も見られ、和やかながらも真剣な雰囲気の中で講習が進みました。

受講者の多くは経験豊富で既に熟練の職人のような佇まいを漂わせていますが、「基本を見直す良い機会になった」「作業の安全意識が高まった」といった声が寄せられました。

「お客様の希望とその木に対する自分のイメージが重なり合う剪定ができたとき、何よりの喜びを感じます」との話もあり、これからも丁寧な剪定で樹木を生まれ変わらせ、手入れの行き届いた庭が暮らしに心地よさを運んでくれることと思います。



▲中央 本間講師



▲クロマツの剪定について



▲柿の木 講義中

参加者同士も積極的に意見交換 女性の会員さんもいるんです^^



▲モッコクの木の前で

● 植木作業勉強会

3月11日、松戸市にある野口農園にて植木作業の勉強会が開催されました。野口農園は梨や葡萄のほか、多くの木々や花に囲まれた自然豊かな農園で、訪れるだけでも心が癒される場所です。今回もこの農園をお借りし、実践形式の勉強会が行われました。

当日は植木班の班長が3つのチームに分かれ、木々の特徴や剪定方法などを同じチームの会員に説明しながら

作業を進めました。普段は一緒に作業する機会の少ない他班の会員同士も交流し、班の垣根を越えて互いの技術を磨く良い機会となりました。

作業時間は午前8時から正午までの4時間。作業前の機器の準備や担当場所の確認、作業、片付けまでを手際よく進め、充実した時間となりました。

自然に囲まれた環境の中で、技術を学びながら交流を深める有意義な勉強会となりました。



△ 神島班長チーム
～もくもくと各々が木を剪定しているのが印象的～



△ 加藤班長チーム
～安全な三脚の立て方から、対応する木の特徴まで丁寧な説明が印象的でした～



上手だね～とにっこり

△ 米村班長チーム
～それぞれが任せられた木を担当し、互いにフォローし合うチームワークが印象的～



◀ 農園の大奥様と
素敵なお花で
パシャリ



みんなで
仲良く休憩^^

● 除草班会議

10月30日、令和7年度第2回除草班会議が、センター大会議室にて開催されました。

当日は、班長11名、事務局2名、田口会長を含む計14名が出席しました。

会議は、石田班長より、酷暑の夏を共に乗り越えた班員の皆さんへの労いの言葉から始まりました。

主な議題の1つ目として、除草作業における事故発生状況について、事務局和田主査より今期2件の事故報告がありました。前期より件数は減少しているものの、引き続き「事故ゼロ」を目指した安全意識の徹底が呼びかけられました。2つ目の議題では、令和8年度夏季作業について意見交換が行われ、「午前中で作業を終える」「朝8時前後から作業開始」「1時間ごとの休憩」「こま

めな水分補給」「十分な睡眠」など、自己管理の重要性が共有されました。石田班長からは、来期も班員の体調を確認しながら安全第一で作業に従事するよう要請がありました。

最後に、作業エリアを「北部・中央・南部・市内全域」の4エリアへの再編や、新規除草作業における駐車場確保の課題と今後の対応検討、作業日報の取扱方法の改訂について協議され、会議は終了しました。



● 刈払機講習会

3月13日、令和8年度事故0を目指して、刈払機講習会が実施されました。(株)FOREST COLLEGEの高橋昭夫氏と高橋駿之介氏を講師に迎え、午前中は座学、午後は増尾城址公園に移動して実習と2部構成で行われました。刈払機の初心者、経験者も含めて20名が参加しました。

まず高齢者の活動で注意すべき点は、①反応時間が20代の約1.5倍遅くなる、②つまづきのリスクは65歳で急増する、③視野の狭まりが枝の見落としにつながる。今まで何も起きなかったから大丈夫ではなく、常に体のバランスを保ってつまづきや転倒を防ぐ、疲労をためない、一定時間作業したら休憩を取る、視覚、聴覚の衰え

による見逃しを防ぐ心構えが大切だと説明されました。また、正しく刈払機を使うためには用具について正しい知識を持つこと。座学ではヘルメットをはじめとした各用具の説明と使い方を細かく学びました。

午後は公園で実践。まず重要なのは各自の体型に合わせて刈払機を正しくセッティングすること。肩掛けバンドや刈払機のハンドルの調節方法を教わり、3つのグループに分かれて実際に草を刈る練習をしました。刃を当てる角度や位置、右足を半歩先に出しての進み方など、きめ細かい指導の下で参加者全員が次第に上達していきました。活発な質問も出るとともに、参加者同士でのチームワークも発揮され、充実した講習会となりました。

▼座学の様子



▼～実技の部～

この日はじっとしていると寒い日でしたが、全員が真剣に耳を傾ける姿がとても素敵でした





▲ハンドル調整の様子



▲～一人ずつ実践～先生も細かくレクチャーしてくれています



▲用意されたユニフォームを装備してピシッ!!

交通安全講話

3月12日、センター大会議室にて参加者15名で交通安全講話が開催されました。講師には柏警察署交通課の清野警察官をお招きし、4月施行の改正道路交通法に基づく自転車運転手への交通反則通告制度(いわゆる青切符)や自転車利用のルール、安全な乗り方などについて具体例を交えながらわかりやすくお話いただきました。

柏市は自転車の人身事故、物損事故ともに県内ワーストの発生件数で、私たち一人ひとりが常日頃から注

意する必要があります。

講話後の質疑応答では日常の疑問について多くの質問が寄せられ、予定時間をオーバーする程活発な意見交換が行われました。

参加者の関心の高さがうかがえる

有意義な講習会となりました。



令和8年4月1日から自転車ルールが変わります!!

令和8年4月1日から道路交通法改正により、信号無視や一時不停止、右側通行、ながらスマホなどの違反に対し、交通反則通告制度(いわゆる「青切符」)が適用されます。

自転車は自動車と同じ「車両」です。道路を通行する時は「車両」として交通ルールや交通マナーを守り、安全運転を心がけましょう。

■自転車で走る場所(70歳以上の方の場合)

70歳以上の方が運転する自転車は、歩道を通行することができます。ただし、歩道を通行するときは、

「歩行者が優先」です。また、**「歩道を走る際は車道寄りの部分を通行しましょう。」**

▼主な反則金



自転車保険に入りましょう!

■自転車保険に加入しましょう

自転車と歩行者が接触する交通事故は、年々増加傾向にあります。中には、歩行者が死亡してしまうケースも起きています。

千葉県では、2022年7月1日から自転車保険への加入が義務付

けられています。

「千葉県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の改正により、自転車利用中の事故で他人にケガをさせた場合の損害を賠償できる保険等への加入が義務化されています。自転車購入店などに確認し、自転車保険に加入しましょう。また、自転車保険に加入している方も、保険期間が切れていないか確認してください。

シルバーの顔



坂根 昭彦さん
サカネ アキヒコ



●シルバーでの仕事

坂根さんはケミカル関連企業を60歳で定年退職後、6年間のフルパート勤務を経て新たな就業先を探していた際にシルバー人材センターを知り、平成25年4月に入会しました。

現在は、個人宅約700坪の広大な庭の手入れを12年間担当しています。庭には松、桜、梅、椿、紅葉、ツツジなど数十本の植木があり、枯れ葉や雑草の処理に日々向き合っています。特に台風や強風の後は「まるで戦場のよう」と笑います。

さらに約3年前からは、5階建てマンションの共用部分清掃も担当。月6回、2時間勤務です。マンション住人の「ありがとう」「ご苦労様」という言葉が何よりの励みになっているそうです。

●自然とともに、誇りをもって

庭の手入れについて「四季を肌で感じられること、掃除が終わってきれいになった景色を見る瞬間が一番やりがいを感じます」と語る坂根さん。発注者から一任され、まるで自分の庭のように丁寧に手入れを続けています。世の中の役に立つ仕事をしているという実感が、日々の原動力です。

●充実した毎日とこれから

「じっとしているのが苦手」という坂根さん。趣味は海釣りやゴルフで、静岡県富士市勤務時代に海釣

りの魅力に出会い、奥様と北海道から沖縄まで遠征を重ねた行動派です。

現在は膝の痛みもあり、週末には奥様と200km～300km、関東一円の道の駅を巡るドライブを楽しんでいます。「自然の中で体を動かす今の仕事は健康維持にもつながっています。元気なうちは心身の健康のためにも、シルバーで働き続けたい」と力強く語っていただきました。

長年積み重ねた誠実な仕事ぶりと前向きな姿勢が、輝いていました。

クロスワード

楽しみながら脳を活性化し、健康づくりにもつながる頭の体操です。ぜひ挑戦してみてください。

春のクロスワード 好評につき素敵な景品プレゼント決定

皆さまからのご好評の声を受け、今回は「ゆずりはクイズ」とは別枠で、クロスワード参加者の中から抽選で素敵な景品をプレゼントします! ぜひご参加ください!!

🔑 タテのカギ

- ① 自分の理想、憧憬
- ② 人が座るための道具 (英語:チェア)
- ③ 日本の国技(前回も出題!)
- ⑤ 真っ黒な鳥 (歌:〇〇なぜなくの～)
- ⑦ 暮らしに役立つ品 (優れている)
- ⑨ 偉い人
- ⑪ ドルフィン 日本語では?
- ⑭ ボール〇〇

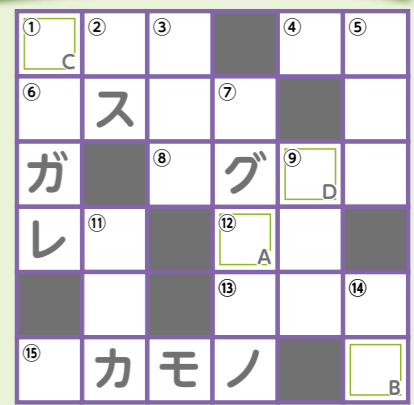
🔑 ⑭のヒント

- タテのカギ、ヨコのカギに当てはまる言葉を埋めて、クロスワードを完成させましょう!
- 最後にA→B→C→Dの順に並び替えると一つの単語が出てきます。
- その単語をセンターに回答すると抽選で**素敵な景品をプレゼント**します!

🔑 ヨコのカギ

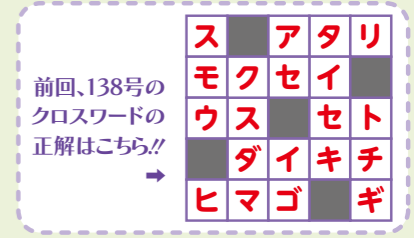
- ① 氷、英語では?
- ④ 上り下りのある道
- ⑥ 秋桜
- ⑧ ほけきよと鳴く鳥
- ⑫ お会計をする機械
- ⑬ 昔からある農作業などでよく履かれるズボン
- ⑮ 年齢が若い人

🔑 ⑬のヒント



Aから順にできた単語は?
▶ _____

※正解は次号にて掲載します。



前回、138号のクロスワードの正解はこちら!!

応募方法

クロスワードの答えをハガキまたはメールに記載し、事務局へお送りください。必ず【会員番号】と【氏名】をご記入ください。メールでご応募の場合は、件名に「ゆずりはクロスワード」と入力し、以下のアドレスへ送付してください。メールアドレス:kashiwa@sjc.ne.jp 締め切り:5月15日(金)消印有効です。

和踊りの会 参加者大募集!!!

シルバー学び隊「和おどりの会」のご案内
柏市シルバー人材センター「シルバー学び隊企画事業」

盆踊り・民謡・歌謡曲・・・ みんなで楽しく踊りましょう！
曲に合わせてからだを動かし、頭の体操とストレス解消に！
申し込みは不要です。都合の良い日にご参加ください！

- ・日 時 毎月 第1、第3火曜日 12時30分 ~ 14時30分
都合により変更することがあります。
お問い合わせをお願いします。
- ・場 所 富里近隣センター 和室 1・2
柏市富里 2-4-4 駐車場6台 旧水戸街道沿い
南柏イオンから徒歩 5分 (下図参照)
- ・参加費用 1回 300円 1回毎の参加です。
申し込みは必要ありません。直接会場にお越しください。
各自、飲み物をご持参ください。
- ・参加対象者 柏市シルバー人材センター会員と柏市民の方
- ・指 導 下総艶子 (花元 寿美弥)
相田幸子
- ・問合せ先 下総艶子 電話 070-5026-7039
相田幸子 090-1815-3470
- ・主 催 公益社団法人 柏市シルバー人材センター
「シルバー学び隊：和おどりの会」
担当 和田 電話 04-7166-6681

▼風景



▼休憩も忘れず♪和気あいあいとお話も



※シルバー学び隊とは・・・

会員が培った知識や経験を活かし、会員自ら講習会や講座を行う事業のことです。



●会費の納入について

令和8年度会費納入について

案内文及び払込取扱票を令和8年3月31日付にて
会員宅へ郵送しています。

令和8年度の会費額は「2,400円」です。

納付期限:令和8年5月31日(日)までとなっています。
期日までに同封の案内を確認の上、納入ください。



よろしくお祈いします

●定時総会のご案内

令和8年度定時総会を開催します。
開催日程は以下のとおりです。

- 令和8年6月24日(水)午後1時30分
- アミュゼ柏 クリスタルホールにて

総会は会員主体の組織である
シルバー人材センターにとって大切なものです。

6月上旬に会員宅へ議案書及び出欠席の回答ハガキ
を送付します。

出席が難しい方も必ず出欠席ハガキの返送をお願い
しています。

※ハガキの返信が確認できない場合、センターから確認
連絡が入ります。



◀昨年度の
総会風景

●高齢者の就労意欲・働き方アンケート調査結果

このたびはアンケート調査にご協力いただき、誠にあり
がとうございました。多くの会員の皆様にご回答いた
だき、厚く御礼申し上げます。回答率は以下の通りです。

年齢区分	回答数	全体数	回答率(%)
80歳以上	217	319	68.0
75歳から79歳まで	510	682	74.8
70歳から74歳まで	380	535	71.0
65歳から69歳まで	167	238	70.2
65歳未満	35	56	62.5
合計	1,309	1,830	71.5

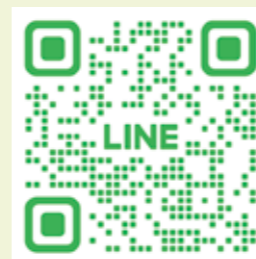
●主なアンケート調査結果

- ①現在の健康状態
 - とても良い:11.4%
 - 良い:40.0%
 - 普通:42.8%
- ②仕事の内容の満足度
 - とても満足:29.0%
 - やや満足:48.6%
- ③不安に感じること
 - 力仕事:28.1%
 - 長時間労働:25.7%
 - 人間関係:16.7%
- ④働き方の希望
 - 自宅から近い:62.5%
 - シフトの融通:46.9%

※アンケートは全21項目で構成されています。詳細な
結果につきましては、シルバー人材センターのホーム
ページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

●公式LINEを開設しました！

令和8年4月1日より公益社団法人柏市シルバー人
材センター公式LINEを開設いたしました!!!



この公式LINEでは、公益社団法人柏市シルバー人材
センターからのお知らせやイベント情報などを配信、
アンケートのご協力等の活用を目指しています。
ホームページや最新号の
ゆずりはへのアクセスも
簡単になります！

詳細は会費納付書に同
封してます。ご確認ください！

